



## 韓国で高病原性鳥インフルエンザが発生！ ～ 毒性の強い「H5N1」型 ～

韓国・農林省は、平成18年11月25日、同国南部・全羅北道の養鶏場で、鶏が本病により死亡したと発表。

- ・発生確認日 : 11月23日
- ・発生農場 : 肉用種鶏場(13,000羽飼養)  
うち 死亡 6,500羽 殺処分 6,500羽

※報道資料より

同省は、周囲(半径500m以内)の鶏・アヒルなど約23万羽を処分予定。  
半径10Km以内の家きん約500万羽等について、移動を禁止する。  
韓国では03～04年にも、本病(今回と同型)が発生、約530万羽を処分。

## 衛生管理（予防対策）を徹底しましょう！

- ・スズメ、カラスなどの野鳥の鶏舎を侵入防止  
防鳥ネットなどに大きな穴や破損はないですか？
- ・ネズミ、イタチ類、さらにハエ、ゴキブリなどの衛生害虫対策の強化
- ・給水用の水は飲用に適したものか消毒したものをを用いる  
野鳥や野生動物との接触が考えられる生水は避けてください。
- ・消毒の徹底  
養鶏場や鶏舎内の出入口への消毒槽の常備、車両、器具、従業員などの消毒の徹底、  
部外者の農場内侵入制限をしましょう。
- ・日常観察の徹底  
インフルエンザのまん延防止には早期発見が極めて重要です。日常の健康観察を  
徹底し、鶏群の異常をできるだけ早期に把握しましょう。  
また、家きんなどの導入に当たっては、事前に導入もとの衛生状況を把握しましょう

## 中国、東南アジアでは、現在も鳥インフルエンザが発生中！ 韓国等の発生国・地域からの入国の際には靴底消毒を！！

【消毒実施場所】

成田国際空港、中部国際空港、関西国際空港および福岡空港の検疫ブース

鶏卵、鶏肉を食べることにより、鳥インフルエンザウイルスが人へ感染することは世界的にも報告されていません。



飛騨家畜保健衛生所

TEL(0577)33-1111 FAX 32-9019 E-mail: c24508@pref.gifu.lg.jp

異常など確認された場合には、至急ご連絡ください。